

保幼小連携・接続推進事業  
第2期（令和2・3年度）取組まとめ  
～コロナ禍の中で～

—保幼小連携・接続の参考に—

子どもたちの学び・育ちが より豊かになることを願って



令和4年4月

大阪市保育・幼児教育センター

## まえがき

平成30年度に始めた「保幼小連携・接続推進事業」では、大学教授等を招聘して「連携・接続」について学ぶ研修や、小学校を核とした近隣の公私幼保就学前施設を指定した4つのブロックでの「連携・接続」の在り方・進め方の研究に取り組みました。そして、令和2年7月にはその取組の一端を「平成30年度・令和元年度（第1期）取組まとめ」にまとめ、市内就学前施設や小学校に配付しました。

また、令和元年度には、小学校の協力のもと、「小学校と就学前施設との連携・接続取組状況等調査」を実施し、小学校における「連携・接続」の取組状況や課題等も見えてきました。

〔詳細については、第1章『小学校と就学前施設との「連携・接続」取組状況等調査』もしくは当センターホームページ参照〕

第2期の1年目に当たる令和2年度には、第1期の取組や「連携・接続取組状況等調査結果」を踏まえ、「連携・接続」の効果や各施設での取組の共有が一層進むよう、研修の充実と研究の継続、それらの発信に努めました。

研修では、1回目を「連携・接続取組状況等調査結果」の報告とそれを踏まえた講演、2回目を「平成30年度・令和元年度（第1期）取組まとめ」の内容紹介とそれを踏まえた講演を実施し、就学前施設と小学校の教職員の学びの場となりました。（3回目として発達障がい等特別支援教育の視点からの「連携・接続」についての講演を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止・予防のため次年度に延期）

研究では、新たに3つのブロックを指定して、それぞれの実態に応じた「連携・接続」の取組について研究していただくことになりました。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止・予防のため、学校園所の運営自体が様々な制約を受ける中でしたが、各ブロック・各施設の管理職や担当者の方々を中心に知恵を出し合い、コロナ禍の状況下でもできる「連携・接続」の取組を考え工夫し進めていただきました。子ども同士の直接の交流が難しい中、学校紹介のDVDを就学前施設に送り、視聴した5歳児から小学校に質問を送る交流をしたり、感染拡大が落ち着いている期間に、就学前施設と小学校が相互に普段の保育や授業の様子を参観したり、「連携・接続」の中心となる先生方が集まって、双方の教育・保育について紹介し合ったり、そこに見られる「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」〔10の姿〕について考えたり、大学教授を招聘して話を聞いたりして、教職員の学びの場とするなど、創意工夫した取組が実践されました。

第2期2年目の令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の拡大は止まず、制約のある中でしたが、オンラインを活用して保幼小連携・接続研修を実施するとともに、各ブロックでもオンラインを活用して就学前の子どもを小学校につなぐ取組や子ども同士をつなぐ取組が実施されました。

コロナ禍の中ですが、先生方の「何かできることはないか」「何とかやってみよう」の熱意のもと、就学前の子どもたちに小学校への憧れや期待を育む取組、小学校の子どもたちには就学してくる後輩のために学校を紹介する学習を通して達成感や自己有用感を育む取組が実施されました。

「保幼小連携・接続推進事業 第2期（令和2・3年度）取組まとめ」は、こうしたコロナ禍のもとでの貴重な取組をまとめたものです。第1期の「平成30年度・令和元年度 取組まとめ」と併せて活用していただき、各学校園所の「連携・接続」が一層充実することを願っています。

# も く じ

まえがき	P. 1
<b>第1章 小学校と就学前施設との「連携・接続」取組状況等調査</b>	<b>P. 5</b>
第1章－1 調査内容	
第1章－2 調査結果	
第1章－3 調査結果から見える本市の「連携・接続」の取組傾向及び当センターの事業展開	
<b>第2章 保幼小連携・接続研修</b>	<b>P. 17</b>
第2章－1 令和2年度 保幼小連携・接続研修	
1 幼児期の学び・育ちを小学校につなげるためには・・・ ～「連携・接続」取組状況等調査結果から今後の取組を考える～	奈良教育大学 横山 真貴子 教授
2 ボトムアップとしてのカリキュラム・マネジメント ～幼児教育から小学校教育への発展～	大阪教育大学 佐久間 敦史 准教授
第2章－2 令和3年度 保幼小連携・接続研修	
1 子どもの視点から捉える保幼小連携・接続について	関西国際大学 椋田 善之 准教授
2 学びをつなぐ保幼小連携 ～幼児期の体験と意欲を育む実践～	兵庫教育大学 鈴木 正敏 准教授
3 子どもの学び・育ちをつなぐ ～「連携・接続」の取組を通して～	大阪市保育・幼児教育センター 阪口 正治 所長
4 特別支援教育の視点から保幼小連携・接続を考える ～乳幼児期から児童の発達の課題を踏まえて～	日本福祉大学 小野 尚香 教授
5 ちょこっと講演 子どもの学び・育ちをつなぐ（小学校のみ対象）	大阪市保育・幼児教育センター 阪口 正治 所長

<b>第3章 保幼小連携・接続研究</b>	<b>P. 33</b>
第3章-1 保幼小連携・接続研究の研究概要	
第3章-2 Aブロックの研究のまとめ	
第3章-3 Bブロックの研究のまとめ	
第3章-4 Cブロックの研究のまとめ	
<b>第4章 第2期保幼小連携・接続推進事業の成果と課題 及び「連携・接続」で大切にしたいこと</b>	<b>P. 77</b>
第4章-1 第2期保幼小連携・接続推進事業の成果と課題	
第4章-2 「連携・接続」で大切にしたいこと	
1 コロナ禍でもできることはある	
2 研修会を効果的に活用する	
3 「交流会のための連携」から「教育の接続のための連携」へ	
4 相互のねらいや子どもへの関わりを明確にした交流会	
5 育ててほしい子ども像から「共通項」を見出す	
6 就学前施設同士の連携も大切 縦・横の連携で一層充実する「連携・接続」	
7 資料を参考にする 関連資料がたくさん出ています！	
<b>あとがき</b>	<b>P. 87</b>



# 第1章 小学校と就学前施設との 「連携・接続」取組状況等調査

「小学校学習指導要領」を始め「幼稚園教育要領」や「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」「大阪市教育振興基本計画」等において、乳幼児期の教育・保育の重要性とともに、就学前教育と小学校教育の円滑な接続が求められている中、各校園所では、既に近隣の就学前施設と「連携・接続」の取組が、様々な形態や内容で進められています。

当センターでは、平成30年度より、保育所（園）・幼稚園・認定こども園等の就学前施設と小学校をつなぐ保幼小連携・接続推進に関わる研修や研究を進めてきました。

そこで、今後「保幼小連携・接続推進事業」を進めるに当たり、各小学校の「連携・接続」の取組状況等を把握するため、小学校にご協力していただき、令和元年11月に本調査を実施しました。

第1期「保幼小連携・接続推進事業取組まとめ」で記載したように、「連携・接続」の取組は就学前施設と小学校が置かれている状況の数だけあること、また本調査は当センターの独自調査であり、悉皆調査ではないこと等を踏まえ、これから述べる調査結果等については、あくまでも本市の「連携・接続」の傾向として捉えていただき、今後の各校園所での取組の振り返りや今後の取組に生かしていただければ幸いです。第1章では、この調査結果を紹介します。

調査目的	「保幼小連携・接続推進事業」の事業展開に資する
調査期間	令和元年11月29日～1月17日
調査対象	大阪市立小学校 287校（回答校数233校 回答校率81.2%）
回答者	校長、副校長、教頭、教務主任、連携担当者等

## 第1章-1 調査内容

### 小学校と就学前施設との「連携・接続」取組状況等調査【別紙1】

設問は、問 ～ 問13 まであります。

はクリックすると (チェック)されますので、下にスクロールしながら各設問にご回答ください。

<b>問1</b>	回答いただく方について、下記欄に記入してください。	
問1-1	所属校名	
問1-2	役職	
問1-3	名前	

<b>問2</b>	現在「連携・接続」の取組をしている就学前施設を下記欄に記入してください。(複数回答可)			
公立幼稚園⇒ (以下「公幼」と表記)		公立保育所⇒ (以下「公保」と表記)		
私立幼稚園⇒ (以下「私幼」と表記)		私立保育所⇒ (以下「私保」と表記)		
認定こども園⇒ (以下「認こ」と表記)				

就学前施設との「連携・接続」の取組内容について、お答えください。

<b>問3</b>	〈子ども同士の交流〉において 現在、どのような取組をされていますか。また、その取組をしている対象施設にチェックしてください。(複数回答可)						
	取組内容 (取り組んでいることにチェックしてください)		対象施設				
問3-1	<input type="checkbox"/> 1年生主催の行事や学習に、就学前施設の幼児を呼んで交流をしている。		<input type="checkbox"/> 公幼	<input type="checkbox"/> 公保	<input type="checkbox"/> 私幼	<input type="checkbox"/> 私保	<input type="checkbox"/> 認こ
問3-2	<input type="checkbox"/> 1年生以外の学年主催の行事や学習に、就学前施設の幼児を呼んで交流をしている。		<input type="checkbox"/> 公幼	<input type="checkbox"/> 公保	<input type="checkbox"/> 私幼	<input type="checkbox"/> 私保	<input type="checkbox"/> 認こ
問3-3	<input type="checkbox"/> 避難訓練や運動会、「○○フェスタ」等、学校全体で取り組む行事や学習に就学前施設の幼児を呼び、一緒に活動したり遊んだりしている。		<input type="checkbox"/> 公幼	<input type="checkbox"/> 公保	<input type="checkbox"/> 私幼	<input type="checkbox"/> 私保	<input type="checkbox"/> 認こ
問3-4	<input type="checkbox"/> 就学前健康診断や入学説明会等の折に、幼児を案内したり、幼児の世話をしたりしている。						
問3-5	<input type="checkbox"/> 貴校の児童が就学前施設に行き、遊びを通じた交流をしている。		<input type="checkbox"/> 公幼	<input type="checkbox"/> 公保	<input type="checkbox"/> 私幼	<input type="checkbox"/> 私保	<input type="checkbox"/> 認こ

<b>問4</b>	〈教職員同士の交流〉において 現在、どのような取組をされていますか。また、その取組をしている対象施設にチェックしてください。(複数回答可)						
	取組内容 (取り組んでいることにチェックしてください)		対象施設				
問4-1	<input type="checkbox"/> 貴校の先生が就学前施設に行き、保育参観をしている。		<input type="checkbox"/> 公幼	<input type="checkbox"/> 公保	<input type="checkbox"/> 私幼	<input type="checkbox"/> 私保	<input type="checkbox"/> 認こ
問4-2	<input type="checkbox"/> 貴校の先生が就学前施設に行き、保育体験をしている。		<input type="checkbox"/> 公幼	<input type="checkbox"/> 公保	<input type="checkbox"/> 私幼	<input type="checkbox"/> 私保	<input type="checkbox"/> 認こ
問4-3	<input type="checkbox"/> 就学前施設の先生が貴校に来て、学習参観をしている。		<input type="checkbox"/> 公幼	<input type="checkbox"/> 公保	<input type="checkbox"/> 私幼	<input type="checkbox"/> 私保	<input type="checkbox"/> 認こ
問4-4	<input type="checkbox"/> 就学する幼児についての情報共有をしている。		<input type="checkbox"/> 公幼	<input type="checkbox"/> 公保	<input type="checkbox"/> 私幼	<input type="checkbox"/> 私保	<input type="checkbox"/> 認こ
問4-5	就学する幼児について情報共有をする際や、「連携・接続」の取組をする際に、「幼児期の終わるまでに育ってほしい姿」(10の姿)(別添注釈1参照)の視点を意識して、幼児・児童の様子を共有している。		<input type="checkbox"/> 公幼	<input type="checkbox"/> 公保	<input type="checkbox"/> 私幼	<input type="checkbox"/> 私保	<input type="checkbox"/> 認こ
問4-6	<input type="checkbox"/> 子ども同士の交流に取り組む際に、就学前施設と貴校の双方が育てたい資質・能力について情報交流し計画を立てている。		<input type="checkbox"/> 公幼	<input type="checkbox"/> 公保	<input type="checkbox"/> 私幼	<input type="checkbox"/> 私保	<input type="checkbox"/> 認こ

問5	<b>〈教育課程の編成〉において</b> <b>現在、どのような取組をされていますか。また、その取組をしている対象施設にチェックしてください。(複数回答可)</b>						
	取組内容 (取り組んでいることにチェックしてください)		対象施設				
問5-1	<input type="checkbox"/> 貴校と就学前施設が、双方の教育目標や育てたい子ども像等を共有している。		<input type="checkbox"/> 公幼	<input type="checkbox"/> 公保	<input type="checkbox"/> 私幼	<input type="checkbox"/> 私保	<input type="checkbox"/> 認こ
問5-2	<input type="checkbox"/> スタートカリキュラム(別添注釈2参照)がある。						
問5-3	<input type="checkbox"/> スタートカリキュラムの編成に関わって、就学前施設からの意見も参考になっている。		<input type="checkbox"/> 公幼	<input type="checkbox"/> 公保	<input type="checkbox"/> 私幼	<input type="checkbox"/> 私保	<input type="checkbox"/> 認こ
問5-4	<input type="checkbox"/> 小学校教育へ円滑に接続されるように、生活科を中心に、合科的・関連的な指導や弾力的な時間割の設定など、指導の工夫や指導計画の作成をしている。						
問5-5	<input type="checkbox"/> 年度末等に、「連携・接続」に関わる取組や実践を振り返り、次年度の教育課程の改善につなげている。						

問6	<b>〈研修〉において</b> <b>現在、どのような取組をされていますか。また、その取組をしている対象施設にチェックしてください。(複数回答可)</b>						
	取組内容 (取り組んでいることにチェックしてください)		対象施設				
問6-1	<input type="checkbox"/> 研修会等で、就学前の遊びを通した学びと小学校での教科等の学習を通した学びとの「違い」や「育ち・学びの連続性」等について、教職員が知る機会を設けている。						
問6-2	<input type="checkbox"/> 貴校と就学前施設の先生が合同で研修会をもち、双方の教育内容や教育方法等の理解を図っている。		<input type="checkbox"/> 公幼	<input type="checkbox"/> 公保	<input type="checkbox"/> 私幼	<input type="checkbox"/> 私保	<input type="checkbox"/> 認こ

問7	<b>〈施設開放〉において</b> <b>現在、どのような取組をされていますか。また、その取組をしている対象施設にチェックしてください。(複数回答可)</b>						
	取組内容 (取り組んでいることにチェックしてください)		対象施設				
問7-1	<input type="checkbox"/> 貴校の校庭等を、就学前施設の幼児の散歩や遊び、行事等に開放している。		<input type="checkbox"/> 公幼	<input type="checkbox"/> 公保	<input type="checkbox"/> 私幼	<input type="checkbox"/> 私保	<input type="checkbox"/> 認こ

問8	その他取り組んでいることがあれば記入してください。						
記入欄							

問9	<b>就学前施設との「連携・接続」の取組を進めていて、どのような効果が見られましたか。</b>					
問9-1	<input type="checkbox"/> 就学前施設の教育内容や教育方法等の理解につながった。		<input type="checkbox"/> 就学前施設の子ども理解につながった。		<input type="checkbox"/> 教職員間の連携が深まった。	
	<input type="checkbox"/> 当該学年の教育の充実につながった。		<input type="checkbox"/> 効果は、特に見られない。		<input type="checkbox"/> その他	
その他記入欄						

問10	<b>就学前施設との「連携・接続」の取組を進めるうえで、どのようなことが課題になっていますか。</b>					
問10-1	<input type="checkbox"/> 「連携・接続」のための時間確保	<input type="checkbox"/> 幼児数と児童数のバランス	<input type="checkbox"/> 教育についての考え方の違い	<input type="checkbox"/> 「連携・接続」の進め方がわからない。		
	<input type="checkbox"/> 連携相手になる施設への移動の時間や安全性		<input type="checkbox"/> 「連携・接続」の必要性がわからない。		<input type="checkbox"/> 「連携・接続」を進めるにあたっての教職員の意識や理解	
	<input type="checkbox"/> 課題は、特にない。	<input type="checkbox"/> その他				
その他記入欄						

<b>問11</b>	<b>今後の取組について</b> <b>就学前施設との「連携・接続」について、今後どのように取り組まれる予定ですか。</b>		
<b>問11-1</b>	<input type="checkbox"/> 今年度の取組を維持・継続する。	<input type="checkbox"/> 子ども同士の交流の充実を図る。	<input type="checkbox"/> 就学前施設と小学校の教職員同士の情報交流の充実を図る。
	<input type="checkbox"/> 就学前施設と小学校の教職員合同での研修会や行事を考えている。		<input type="checkbox"/> 「連携・接続」に関わる研修会に参加する。（教職員を参加させることも含む）
	<input type="checkbox"/> スタートカリキュラムを作成する。	<input type="checkbox"/> スタートカリキュラムの改善を図る。	<input type="checkbox"/> 子どもの「育ち・学びの連続性」を考慮した学習の推進について取り組む。
	<input type="checkbox"/> 「連携・接続」の対象施設を広げる。	<input type="checkbox"/> 特に、予定はない。	<input type="checkbox"/> その他
<b>その他 記入欄</b>			

<b>問12</b>	<b>当センター主催の「保幼小連携・接続研修会や研究発表会、保幼小交流会」に参加されましたか。また、その際の感想や疑問についてもお答えください。〔平成30年度～令和元年11月26日；管理職、教職員どなたでもよい〕</b> <b>※平成30年度及び今年度実施した研修会及び研究発表会、交流会は、別紙に掲載しています。</b>			
<b>問12-1</b>	<input type="checkbox"/> 研修会に参加したことがある。	<input type="checkbox"/> 研究発表会に参加したことがある。	<input type="checkbox"/> 交流会に参加したことがある。	<input type="checkbox"/> 参加したことがない。（下記に理由もお答えください）
<b>参加された感想・意見</b>				
<b>参加したことがない理由</b>				

<b>問13</b>	<b>「連携・接続」に関わる当センターの事業について、ご意見等があれば書いてください。</b>
<b>記入欄</b>	

## 第1章-2 調査結果

問1		回答状況について				問2		現在「連携・接続」の取組をしている就学前施設について						
配付数		287校				連携施設あり		公立幼稚園	公立保育所	私立幼稚園	私立保育所	認定こども園	連携施設なし	
回答校数		233校	校長	副校長	教頭	それ以外	222	100	79	95	109	32	11	
回収率		81.2%	80	4	138	11	95.3%	42.9%	33.9%	40.8%	46.8%	13.7%	4.7%	
問3 <子ども同士の交流>														
							実施の有無	対象施設【割合については複数回答可のため回答数/全回答数で表記】						
								公立幼稚園	公立保育所	私立幼稚園	私立保育所	認定こども園		
1	1年生主催の行事や学習に、就学前施設の幼児を呼んで交流をしている						137	77	64	67	85	32		
							58.8%	33.0%	27.5%	28.8%	36.5%	13.7%		
2	1年生以外の学年主催の行事や学習に、就学前施設の幼児を呼んで交流をしている。						56	45	17	19	23	9		
							24.0%	19.3%	7.3%	8.2%	9.9%	3.9%		
3	避難訓練や運動会、「〇〇フェスタ」等、学校全体で取り組む行事や学習に就学前施設の幼児を呼び、一緒に活動したり遊んだりしている。						66	45	29	26	31	9		
							28.3%	19.3%	12.4%	11.2%	13.3%	3.9%		
4	就学前健康診断や入学説明会等の折に、幼児を案内したり、幼児の世話をしたりしている。						66							
							28.3%							
5	貴校の児童が就学前施設に行き、遊びを通じた交流をしている。						24	21	6	4	8	2		
							10.3%	9.0%	2.6%	1.7%	3.4%	0.9%		
	問3-1から問3-5のいずれの取組も実施していない						58							
							24.9%							
問4 <教職員同士の交流>において														
1	貴校の先生が就学前施設に行き、保育参観をしている。						106	86	64	69	80	37		
							45.5%	36.9%	27.5%	29.6%	34.3%	15.9%		
2	貴校の先生が就学前施設に行き、保育体験をしている						28	16	8	7	7	4		
							12.0%	6.9%	3.4%	3.0%	3.0%	1.7%		
3	就学前施設の先生が貴校に来て、学習参観をしている。						54	46	20	20	22	7		
							23.2%	19.7%	8.6%	8.6%	9.4%	3.0%		
4	就学する幼児についての情報共有をしている。						175	146	132	155	172	79		
							75.1%	62.7%	56.7%	66.5%	73.8%	33.9%		
5	就学する幼児について情報共有をする際や、「連携・接続」の取組をする際に、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」(10の姿)の視点を意識して、幼児・児童の様子を共有している。						57	42	79	33	34	43		
							24.5%	18.0%	33.9%	14.2%	14.6%	18.5%		
6	子ども同士の交流に取り組む際に、就学前施設と貴校の双方が育てたい資質・能力について情報交流し計画を立てている。						32	27	11	17	17	8		
							13.7%	11.6%	4.7%	7.3%	7.3%	3.4%		
	問4-1から問4-6のいずれの取組も実施していない						51							
							21.9%							
問5 <教育課程の編成>において														
1	貴校と就学前施設が、双方の教育目標や育てたい子ども像等を共有している。						47	42	15	15	20	9		
							20.2%	18.0%	6.4%	6.4%	8.6%	3.9%		
2	スタートカリキュラムがある。						18							
							7.7%							
3	スタートカリキュラムの編成に関わって、就学前施設からの意見も参考にしている。						25	24	14	19	15	6		
							10.7%	10.3%	6.0%	8.2%	6.4%	2.6%		
4	小学校教育へ円滑に接続されるように、生活科を中心に、総合的・関連的な指導や弾力的な時間割の設定など、指導の工夫や指導計画の作成をしている。						64							
							27.5%							
5	年度末等に、「連携・接続」に関わる取組や実践を振り返り、次年度の教育課程の改善につなげている。						68							
							29.2%							
	問5-1から問5-5のいずれの取組も実施していない						116							
							49.8%							
問6 <研修>において														
1	研修会等で、就学前の遊びを通じた学びと小学校での教科等の学習を通じた学びとの「違い」や「育ち・学びの連続性」等について、教職員が知る機会を設けている。						47							
							20.2%							
2	貴校と就学前施設の先生が合同で研修会をもち、双方の教育内容や教育方法等の理解を図っている。						22	18	7	8	8	4		
							9.4%	7.7%	3.0%	3.4%	3.4%	1.7%		
問7 <施設開放>において														
1	貴校の校庭等を、就学前施設の幼児の散歩や遊び、行事等に開放している。						109	48	23	55	65	21		
							46.8%	20.6%	9.9%	23.6%	27.9%	9.0%		
問8 その他取り組んでいることがあれば記入してください。														
1	別途記載(問8)													

問9 就学前施設との「連携・接続」の取組を進めていて、どのような効果が見られましたか。											
1	就学前施設の教育内容や教育方法等の理解につながった。	就学前施設の子どもの理解につながった。	教職員間の連携が深まった。	当該学年の教育の充実につながった。	効果は、特に見られない。	その他					
	89	205	67	87	5	2					
	38.2%	88.0%	28.8%	37.3%	2.1%	0.9%					
問10 就学前施設との「連携・接続」の取組を進めるうえで、どのようなことが課題になっていますか。											
1	「連携・接続」のための時間確保	幼児数と児童数のバランス	教育についての考え方の違い	「連携・接続」の進め方がわからない	連携相手になる施設への移動の時間や安全性	「連携・接続」の必要性がわからない	「連携・接続」を進めるにあたっての教職員の意識や理解	課題は、特になし	その他		
	189	38	14	8	53	0	58	15	9		
	81.1%	16.3%	6.0%	3.4%	22.7%	0.0%	24.9%	6.4%	3.9%		
問11 今後の取組について 就学前施設との「連携・接続」について、今後どのように取り組まれる予定ですか。											
1	今年度の取組を維持・継続する。	子ども同士の交流の充実を図る。	就学前施設と小学校の教職員同士の情報交流の充実を図る。	就学前施設と小学校の教職員合同での研修会や行事を考えている。	「連携・接続」に関わる研修会に参加する。(教職員を参加させることも含む)	スタートカリキュラムを作成する。	スタートカリキュラムの改善を図る。	子どもの「育ち・学びの連続性」を考慮した学習の推進について取り組む。	「連携・接続」の対象施設を広げる。	特に、予定はない。	その他
	191	69	74	18	48	16	14	41	9	6	2
	82.0%	29.6%	31.8%	7.7%	20.6%	6.9%	6.0%	17.6%	3.9%	2.6%	0.9%
問12 当センター主催の「保幼小連携・接続研修会や研究発表会、保幼小交流会」に参加されましたか。また、その際の感想や疑問についてもお答えください。											
1	研修会に参加したことがある	研究発表会に参加したことがある	交流会に参加したことがある	参加したことがない	別途記載(問12)						
	62	29	17	137							
	26.6%	12.4%	7.3%	58.8%							
問13 「連携・接続」に関わる当センターの事業について、ご意見があれば書いてください。											
1	別途記載(問13)										

〔別途記載(主なもの)〕

問8 その他取り組んでいることがあれば記入してください。

○子ども同士の交流

- ・就学前の幼児を小学校に招待し、1年生の学習参観や遊びの交流
- ・小学校で実施される地域行事やPTA行事に就学前の幼児が参加
- ・生活科や総合的な学習の時間の取組において、小学校が就学前施設を見学したり、幼児や教職員にインタビューを行ったりする
- ・プール、給食等の体験交流 等

○参観・見学

- ・就学前の幼児が小学校を参観・見学(学習の様子、給食、作品展等)
- ・就学前の幼児の保護者が小学校を参観 等

○情報交換・連携

- ・協議会や連絡会において情報共有(学校協議会、地域の人権ネットワーク、地域の民生委員等や区役所との連絡会)
- ・中学校、小学校、就学前施設のPTAが連携し、協議会や合同での行事を開催
- ・校区と隣接した教育機関(就学前施設・小・中・高・支)による連携事業の実施 等

○施設開放(小学校の施設を就学前施設に開放)

- ・運動場(運動会、凧あげ)
- ・講堂(入園式、卒園式、生活発表会) 等

○その他

- ・小学校の運動場において幼児が参加できる行事を実施
- ・近隣就学前施設の幼児が小学校で体験学習
- ・小学校の研修（特別支援教育研修会）に就学前施設の教職員が参加
- ・校種間連携研修の実施
- ・小学校のホームページに就学前施設のホームページへのリンク表示 等

**問 12 当センター主催の「保幼小連携・接続研修会や研究発表会、保幼小交流会」に参加された際の感想や疑問についてお答えください。**

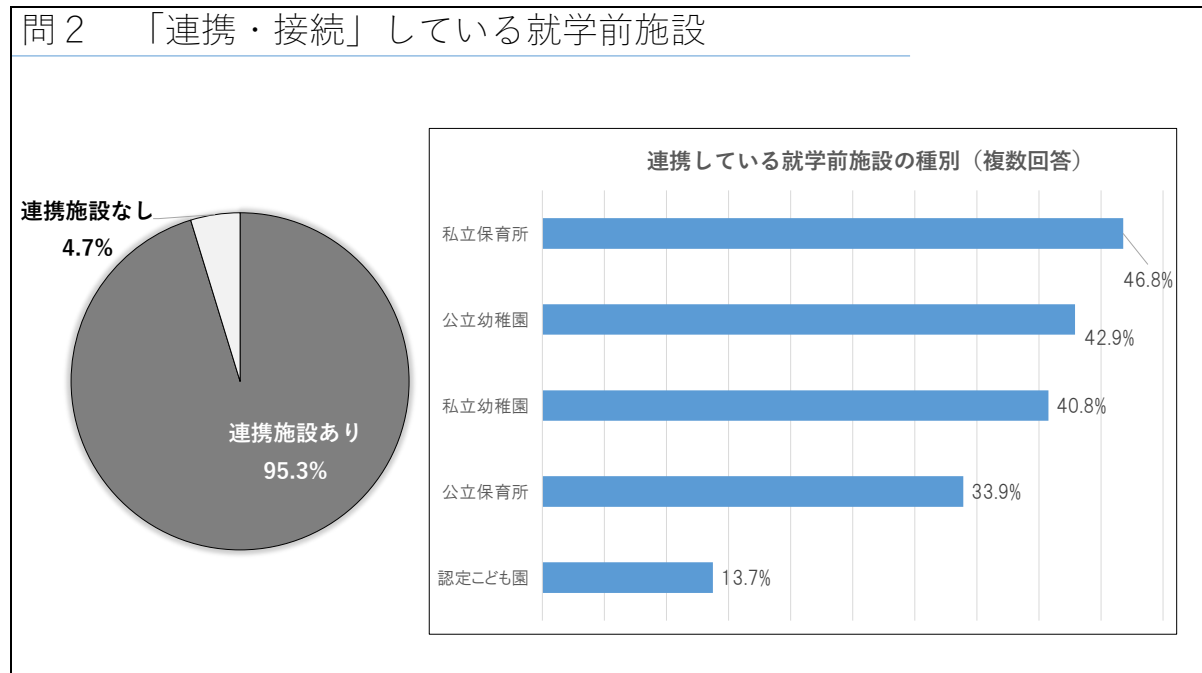
- ・小学校の入学に伴い、本校が考えていかなければならない問題や意識改善について知ることができた。
- ・幼児の発達段階に応じたカリキュラムが進められ、意欲的に遊ぶ中で創造性や表現力を豊かに伸ばす姿を見て、本校の低学年でもしっかりとその意図を引き継いで教育課程を進めていく必要性を感じた。
- ・就学前教育の内容を知ることやスタートカリキュラムの概要が理解でき、大いに参考になった。
- ・保幼小の連携は、非常に重要と考える。保育所や幼稚園等の保育・教育活動、教職員の指導のあり方、考え方をまず知ることが大切。そしてそれを継続、発展させながら小学校での教育活動を進めていく意識を常にもっておくことが必要である。
- ・できれば、小学校の教員に順番にでも参加させたいが、なかなか時間が取れない現実がある。 等

**問 13 「連携・接続」に関わる当センターの事業について、ご意見があれば書いてください。**

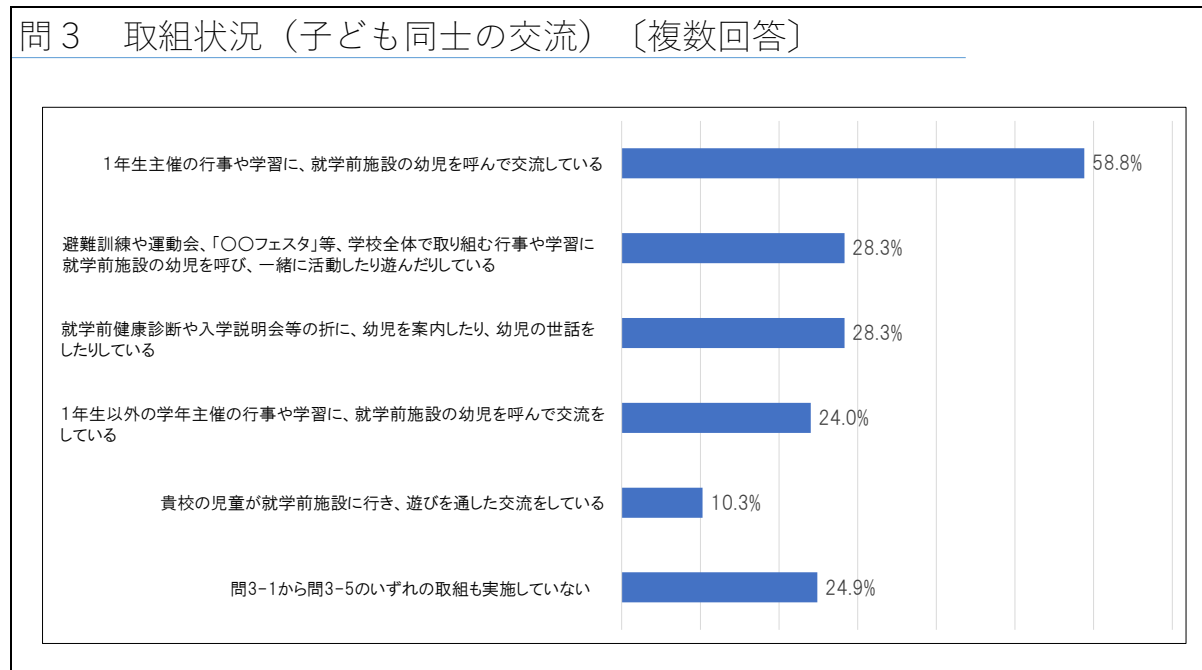
- ・なかなか研修に参加できないのが申し訳ないが、是非いろいろな形で小学校に発信していただき、少しでも小学校の課題意識を高められたらと思う。
- ・常に小学校にセンターの事業案内をいただいているので、参加可能な日を見つけることができる。
- ・すぐに実践に活かすことができるような取組や指導案などを紹介してもらいたい。
- ・就学前の子どもたちが何を学んでいるかを把握することで、1年生以降の教育内容が充実することは間違いない。1年生は「0」からの教育ではないこと、就学前に獲得している資質・能力を基に学習を組み立てることの重要性を、小学校の先生は学んでほしい。
- ・子どもたちが安心して、小学校の門をくぐることができるように、就学前施設との連携・接続は、ますます重要性が増していると思う。 等

### 第1章-3 調査結果から見える本市の「連携・接続」の取組傾向及び当センターの事業展開

#### (1) 本市の「連携・接続」の取組傾向

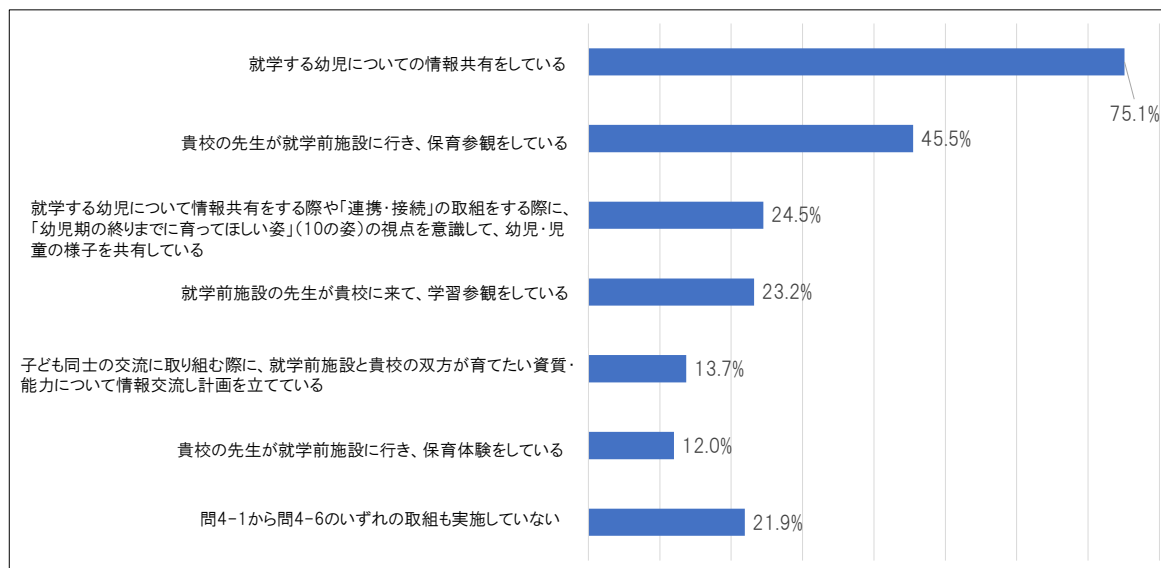


- ・ 95.3%の小学校が、どこかの就学前施設と連携している。
- ・ 私立保育所と連携している小学校が最も多い。



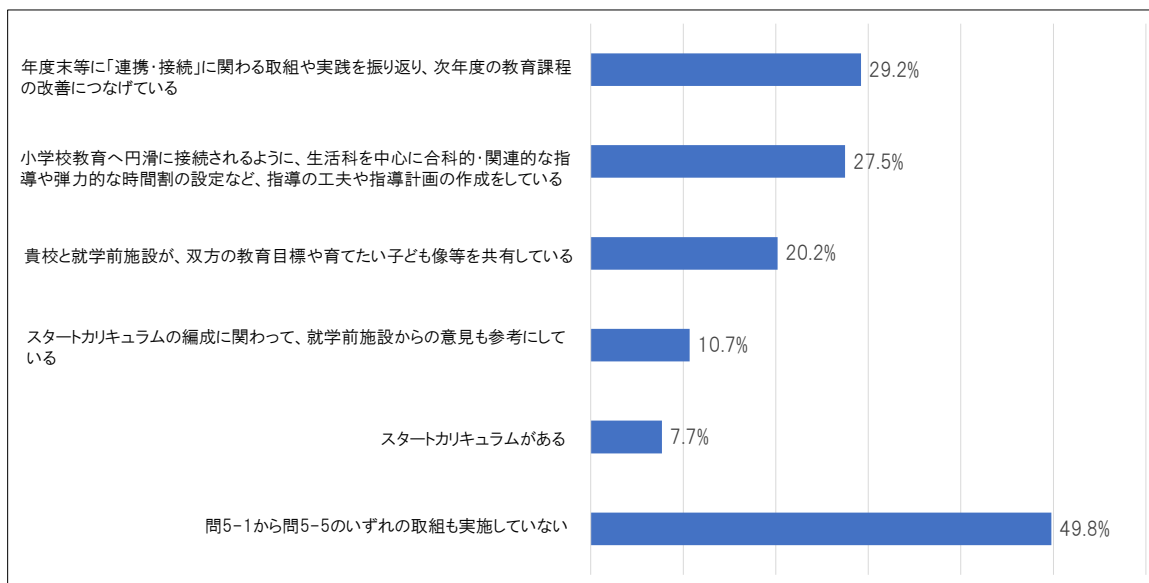
- ・ 1年生と幼児の交流が最も多く、58.8%の小学校で実施されている。
- ・ 小学校の児童が就学前施設に行き、遊びを通じた交流をしている小学校は10.3%である。
- ・ 子ども同士の交流を実施していない小学校が24.9%ある。（近隣に就学前施設のない小学校もある）

#### 問4 取組状況（教職員同士の交流）〔複数回答〕



- ・就学する幼児について情報共有をしている小学校が 75.1%で、最も多い。
- ・小学校の教職員が就学前施設に行き保育参観をしている小学校が 45.5%である。
- ・教師同士の交流の取組を実施していない小学校が、21.9%ある。

#### 問5 取組状況（教育課程の編成）



- ・年度末等に連携・接続の取組や実践を振り返り、次年度の教育課程につなげたり、小学校教育に円滑に接続されるように、生活科を中心に合科的・関連的な指導や弾力的な時間設定など指導の工夫や指導計画の作成を行っている小学校は、3割程度である。
- ・スタートカリキュラムを作成している小学校は、約8%にとどまる。

## 問6 取組状況（研修）

研修会等で、就学前の遊びを通した学びと小学校での教科等の学習を通した学びとの「違い」や「育ち・学びの連続性」等について、教職員が知る機会を設けている。	20.2%
貴校と就学前施設の先生が合同で研修会をもち、双方の教育内容や教育方法等の理解を図っている。	9.4%



- ・研修会等で就学前教育と小学校教育での学びの違いや育ち・学びの連続性について、教職員が知る機会を設けている小学校が20.2%、就学前施設と小学校の教職員が相互の教育理解のために合同で研修会を実施している小学校は9.4%にとどまる。

## 問8 その他の取組

### 【子ども同士の交流】

- ・就学前の幼児を小学校に招待し、1年生の授業参観や遊びの交流
- ・小学校で実施される地域行事やPTA行事に就学前の幼児が参加
- ・生活科や総合的な学習の時間の取組において、小学生が就学前施設を見学したり、幼児や教職員にインタビューを行う
- ・プール・給食等の体験交流 等

### 【参加・見学】

- ・就学前の幼児が小学校を参観・見学（学習の様子、給食、作品展等）
- ・就学前の幼児の保護者が小学校を参観 等

## 問8 その他の取組

### 【情報交換・連携】

- ・協議会や連絡会において情報共有（学校協議会・地域の人権ネットワーク、地域の民生委員等や区役所との連絡会）
- ・中学校、小学校、就学前施設のPTAが連携し、協議会や合同での行事の開催
- ・校区と隣接した教育機関（就学前施設・小・中・高・支）による連携事業の実施 等

### 【施設開放】（小学校の施設を就学前施設に開放）

- ・運動場（運動会・凧あげ）
- ・講堂（入園式、卒園式、生活発表会）
- ・就学予定児童による学校見学 等



## 問8 その他の取組

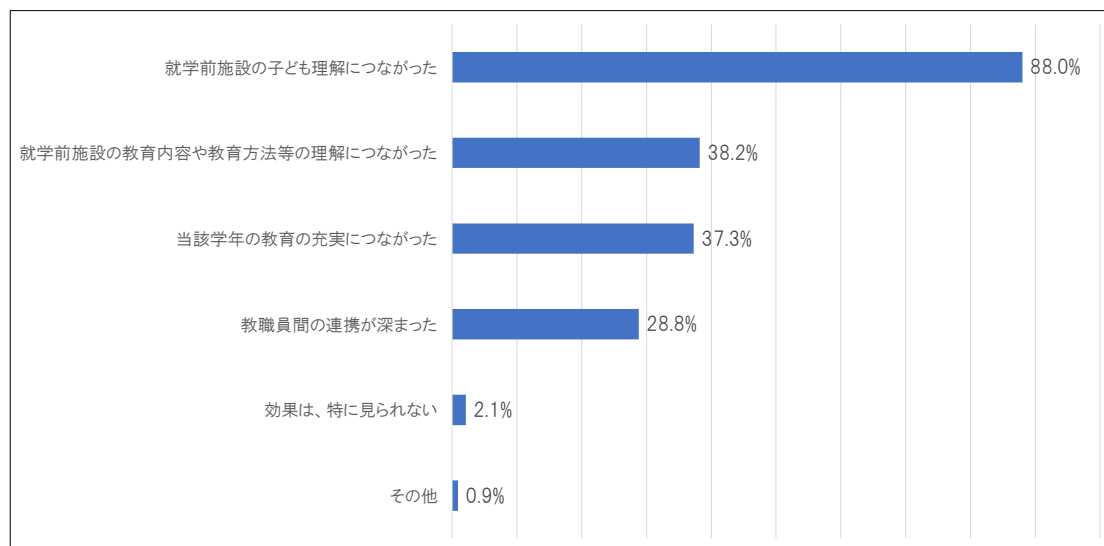
### 【その他】

- ・ 小学校の運動会において幼児が参加できる競技を実施
- ・ 近隣就学前施設の幼児が小学校で体験授業
- ・ 小学校の研修（特別支援教育研修会）に就学前施設の教職員が参加
- ・ 基本研修の校種間連携研修の実施
- ・ 小学校のホームページに就学前施設のHPへのリンク等を掲載 等



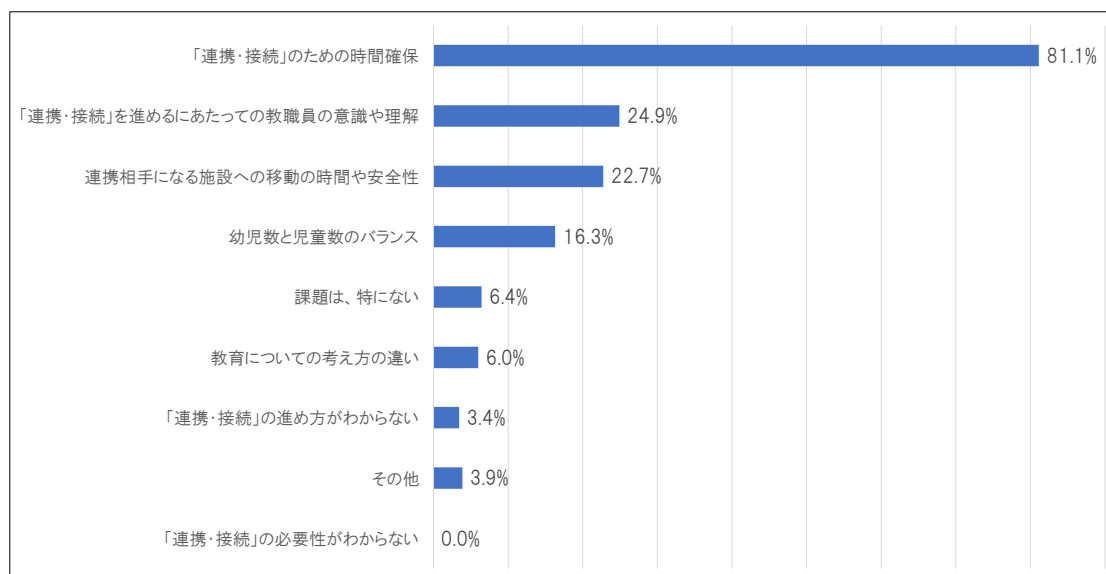
- ・ 市内小学校では、就学前施設と小学校が連携した様々な取組が実施されている。

## 問9 連携・接続の効果



- ・ 連携・接続の取組の効果については、就学前施設の子ども理解につながったとしている小学校が88.0%である。
- ・ 教育内容や教育方法の理解については、38.2%にとどまる。

## 問10 連携・接続の課題



- ・連携・接続の取組を進めるにあたっての課題については、時間確保が最も多く 81.1%、次いで教職員の意識や理解が 24.9%となっている。

### 〔主な傾向〕

- 子ども同士の交流や就学する子どもについての情報共有は、多くの小学校で実施されています。
- 連携・接続の視点に立った教育課程の見直しやスタートカリキュラムの作成、教職員による相互の教育理解等についてはあまり進んでいないようです。
- 管理職は連携・接続の意義について理解しているものの、推進のための時間捻出や教職員への意識付け等が課題としてあがっています。

### (2) 当センターの今後の事業展開（令和2年度時点）

調査結果から見られる主な傾向を踏まえて、以下の点を柱に今後の「保幼小連携・接続推進事業」を進めていこうと考えています。

- ① 管理職を対象に本市の取組状況（調査報告や指定ブロックでの研究報告等）や取組実践例の発信と講師による指導講評を含む講義、教職員を対象に連携・接続の重要性や意義、相互の教育（保育）理解につながるワークも含めた講義を実施します。
- ② 研究指定ブロックによる連携・接続の在り方・進め方の実践研究「保幼小連携・接続研究」に継続して取り組み、その成果を発信します。